

[illegible]

8月議会報告 暮らしの要求実現へ願いを届けました



野洲川北流公園の築山

設計委託料全額削除ですが……

28年度補正予算で、野洲川北流公園（市三宅の北側）の設計委託料3300万円が全額削減されました。

国・県有地に、野洲川河川公園の野球場の移設という計画と、ボランティアの方の自然林や築山を、子どもたちの環境学習のために残して欲しいという思いが、ぶつかり合って折り合いをつけることなく、計画は中止となりました。

国は防災機能の整備を進めており、野球場移転を求める市民と、子ども達の環境学習のために河畔林整備をしておられる市民と、国の三者の合意での実現が求められます。

環境経済建設常任委員会分科会での質疑で、行政は「公園整備は中止したが、国が防災機能の整備検討されるときに、市として別途土地利用ができるのか協議していく」と答弁しました。

8月定例市議会は8月24日から9月16日まで開催されました。共産党市議団は、暮らしが大変な時、市民の切実な願いを一般質問や意見書提出で実現を求めました。8月議会は平成27年度決算審議が行われましたが、安倍内閣の社会保障切り捨てから市民の暮らしと自治体を守り、市民の願い優先の行財政を進めることを求めました。

平成27年度決算

**柿木原踏切の拡幅安全対策
学童保育の入所基準緩和
ゆきはた子ども園の建設**

8月議会では前年度決算が審議されました。

平成27年度では、長年、地域や保護者の切実な要求であった危険な「柿木原踏切」の改修。学童保育所で同居家族に65歳未満の同居者がいる場合入所が認められなかった年齢制限が撤廃されたこと。ゆきはた子ども園の建設、全国でも注目されている生活困窮者に対する「パーソナルサポーターサービス事業、同和行政の個人施策の廃止など市民の願いが実現しました。

一方、不況で苦しむ市内中小企業対策が弱く、大企業を優遇する工業振興助成金の交付。個人情報漏洩の危険性を大きくはらむ、マイナンバー制度の導入、個人施策は廃止しつつも、特定の運動団体追従の同和行政の継続など、市民の暮らしを守る市政に反しています。

一方で大企業減税を行いました。また、市民の実質賃金マイナスや年金の引き下げなどで暮らしを脅かしています。これにより、個人市民税の伸びはわずかで市財政に影響を受けています。

こんな時だからこそ、自治体と市民を守る市政運営が求められていることを指摘し、決算認定には反対しました。

高い国保税・介護保険料引き下げを

野洲市の国民健康保険税は県下19市町で2番目に高い保険税となっています。これは一般会計から国保会計への繰り入れを減らしながら国保税の大幅値上げをしたことにあります。一方で2億円以上の基金が貯め込まれています。介護保険料も平成27年度に11%の大幅値上げが行われました。その結果、国保同様、基金が年々増え続けています。

そもそも国が負担割合を減らして来たことに要因がありますが、国に対して負担割合を増やす事を求め、基金を活用した保険料の引き下げで被保険者の負担軽減を行うべきと指摘しました。

市民の切実な願いの意見書を、保守会派が反対

8月議会では共産党野洲市議団として4本の意見書と2本は野洲ネットとの共同提案の意見書を提出しました。

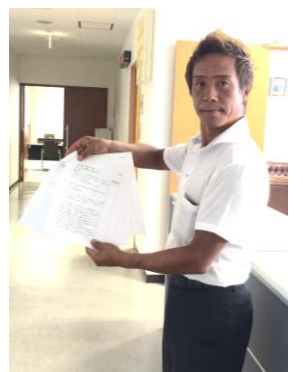
- ①臨時国会でTPP協定を批准しないことを求める意見書
- ②部落差別固定化法案の制定を行わない意見書
- ③要介護1,2の介護外し中止を求める意見書
- ④米軍北部訓練場ヘリパッド建設に反対の意見書
- ⑤南スーダンへの「安保法制」発動を許さない意見書
- ⑥緊急事態条項の新設に反対する意見書

これらの意見書は、市民のみなさんの切実な願いです。野洲市民の中には自衛隊員の家族の方もおられ、「安保法制」の発動には心痛めておられます。介護保険の要介護1,2の保険外しも、7割の方が排除されることになり大きな問題であります。しかし市民の願いが否決され残念でなりません。

市民の立場や想いに寄り添った判断を行い、個々の議員が市民の声を国に届けていく事が必要なのではないのでしょうか。（採決状況は裏面を参照）

スマホでコミバス運行見れます

10月からコミュニティバスの運行状況をスマートフォンで確認できるようになります。各コースのIDを10月1日の市のホームページで掲載。スマートフォンがない方は、市の生活安全課に電話してもらえれば、今どこを走っているのか教えてもらえます。



これでは暮らし直撃！ 水道料金の大幅値上げ計画

来年4月から水道料金を14%引き上げる計画が、上水道運営委員会から出されました。平成29年から33年の5年間で、施設整備に16億円。今後30年間で76億円が必要であり、基金積み立てゼロ円の状況の中、29年4月から14%の値上げ。しかし、上水道運営委員会も8月9日の答申で、改定に当たっては、生活困窮者の負担軽減が図れるように考慮することと付帯意見が付けられています。

市政・市議会へのご意見・ご要望をお寄せください

野並享子
太田健一
東郷正明

北野 1-7-10
近江富士 2-11-25
比江 8 6 4

(電話・FAX) 587-0985
(電話・FAX) 588-3169
(電話・FAX) 589-4158

市議団ホームページ

野洲市議団で検索を